

早いものでもう12月。1年の締めくくりの月となります。生徒の皆さんは、南陵祭を通してたくましく成長し、クラスの団結を深めました。その後、ほとんどの生徒は期末テストに集中して取り組みました。しかし、残念ながら、まだ自分のすべきことにきちんと取り組むことができない人がいます。12月は、これまでの学習内容や生活態度を振り返る時期です。この機会に自己点検をして、さらに成長しましょう。よりよい自分になってほしいです。



上級学校訪問を終えて

総合的な学習の時間を中心に、将来の職業や自分の卒業後の進路について学習を進めてきました。その学習の一環として上級学校訪問を行いました。

訪問した高等学校では、学科による施設やカリキュラムの特徴や、活発な部活動の様子・実績等について教えていただきました。上級学校訪問の報告書は、個人懇談会の折にぜひご覧ください。

また、昼食は計画した店舗でとり、午後には文化施設の見学を行いました。来年度の修学旅行の集合場所の確認や東京分散研修の練習の意味合いもあり、計画段階から気を引き締めて当日を迎えることができたと思います。

保護者の皆様には、事前の計画を確認していただき準備や常滑駅への送迎等にご協力いただきました。ありがとうございました。おかげで無事活動を終えることができました。

▼交通ルールを守ろう

車間距離をあけて

一列走行 一旦停止

前後左右の確認

ヘルメットをかぶる

※特に下校時、友達と話しながら運転し、注意力散漫な危険運転をしている人がいます。

▼冬の装備について

手袋をせず、ジャージ等を伸ばして運転したり、マフラーをなびかせたりするのは危険です。

身なりを整えよう！

中学校生活に慣れたせいか、服装や頭髪について甘くなっている傾向が見られます。先日行った上級学校訪問の際にも、制服のボタンが足りなかったり、白地の靴のはずが色の部分が大半だったり、心配になる生徒もいました。学校の規則にあるかないかも大切ですが、規則に書いていなくても学校外（一般社会）でどのように見られるのか、ということ意識して身なりを整えたいものです。

学校でも引き続き指導していきますが、ご家庭でも声かけをよろしくお願いします。